

三幸通信

～3分で読める!! 現場で役立つ介護情報～

介護現場を支えてくださっている皆様のお力になれるよう、三幸福祉カレッジより情報をお届けします。

今号のテーマ ▶ケアマネジャーの資格要件が見直しへ～何が変わるのか?なぜ変えるのか?～

10月11日、今年度の介護支援専門員実務研修受講試験が行われました。
受験された職員の皆さま、本当にお疲れさまでした。

現在、ケアマネジャー(介護支援専門員)を取り巻く資格要件や研修制度の見直しが進められています。
今回は、見直しの背景とポイントをまとめてご紹介します。

※本記事は2026年9月末時点の情報です。内容や実施時期等がすべて確定したものではありません。



出典:「地域包括ケアシステムの深化(相談支援の在り方)」厚生労働省ホームページ(令和7年10月27日 資料)

1 見直しの背景

ケアマネジャーは、利用者の生活を支える重要な存在ですが、近年は次のような課題が指摘されています。



ケアマネジャーの業務が 増加・複雑化

相談援助業務に加え、給付管理
や多職種連携など、業務の負担
が大きくなっています。



人材の確保・定着が難しい

業務負担の大きさや処遇な
どを背景に、なり手不足や離
職の増加が続いています。



質の高いケアマネジメントの 確保が必要

利用者の状態やニーズが多様化
する中で、専門性の高いケアマ
ネジメントが求められています。

2 何が変わるのか?(主な見直しのポイント) 見直し案

※以下は、2026年9月末時点で公表されている情報をもとに整理したものです。
現行制度と見直しの方向性を示しており、変更内容や実施時期等がすべて確定したものではありません。

	現 在	見直しの方向性(案)
 実務経験の 要件	介護福祉士を取得後、 5年以上の実務経験 ※介護福祉士の場合	介護福祉士取得後の実務経験を 5年以上の実務経験⇒3年に見直す方向 ※介護福祉士の場合
 試験の 受験要件	上記の実務経験を満たしたうえで、 試験に合格	実務経験に代わる要件の導入や、 実務経験の要件緩和の可能性を検討
 資格取得後の 研修	現在は5年ごとの更新制。	2027年4月1日から更新制廃止。 継続的な学びを支援する仕組みの導入や、 研修の充実を検討



POINT

実務経験の在り方を見直す
ことで、多様な人材の参入
を促し、人材確保につなげ
ることを目指しています。



3 見直しで期待されていること

人材確保の促進



多様な人材が活躍できる環境を
つくり、人材の確保につなげます。

専門性の向上



研修や学びの機会を充実させ、ケアマ
ネジメントの質を高めます。

定着支援の強化



働きやすさやキャリア形成を支援し、
長く働ける環境をつくります。

4 法人として今からやっておきたい

- ✓ **ケアマネ候補者を把握する**
「将来ケアマネを目指したい」という職員がいないか確認。
- ✓ **受験しやすい環境を整える**
学習時間の確保や受験対策など、資格取得をサポート。
- ✓ **ケアマネの働き方も見直す**
業務負担や時間の使い方を見直し、資格取得後も働き続けられる環境へ。

2027年度(第30回)試験対応
**ケアマネジャー
受験対策講座** **申込受付
スタート!!**

コースが選べます
通学コース オンラインコース 通信コース

詳細は
画像をクリック、
もしくはバーコード読み取り

三幸福祉カレッジ

ホームページは[こちら](#)▶▶



実務者研修修了生数No.1

三幸福祉カレッジ

※厚生労働省一般教育訓練給付制度・専門実践教育訓練給付制度令和5年度実務者研修